

日本一の川 信濃川を学ぶ

キッズリバーガイド 体験

新潟市立万代長嶺小学校
校長 真柄 正幸
音読集団「ECHIGO」
代表 栗山 靖子

1 はじめに

新潟市立万代長嶺小学校の校区には日本一の長さを誇る信濃川と橋として日本で2番目に重要文化財に指定された萬代橋があります。この貴重な地域の宝を誇りに思い、より学習を深めることを柱にすえて、地域学習をすすめてまいりました。今回は、学んだことを他の人にガイドするというはじめての試みに、今までの地域学習から一步踏み込んだ体験になるとおおきな期待を持ち、6年生2クラス全員が取り組むことに致しました。

2 4月 ガイド学習スタート

6年生51人が4月の総合学習の授業で信濃川について何を学びたいかを考え、班分けを実施しました。自分の興味あること、学習を深めたいことを良く考え、たくさんの中から12のコースを分かれてグループづくりをしました。

信濃川の周辺の景観	信濃川兩岸の景観と環境	やすらぎ堤と生き物	稚魚放流
信濃川と飲み物	信濃川の水質	萬代橋の歴史	信濃川と観光
萬代橋とイベント	信濃川の成り立ち	信濃川の洪水の歴史	信濃川と舟運

これらの学習内容をもとに、4月26日は信濃川に関係する様々な組織・団体・企業の方々から学校にお越しいただき、オリエンテーションを開催しました。



オリエンテーション後半は、班ごとに分かれて、信濃川についての質問タイムになりました。たくさんの人々が信濃川に関わっていることを知りました。後半では信濃川下流河川事務所の村山計画課長さんから「信濃川のなりたち」についての話をいただきました。

3 年間スケジュール

児童のガイドへ興味が深まってきた感触をつかんでの、年間スケジュールを計画。少しの変更はありましたが、ほぼ全行程を実施しました。

日程	学習
4月	オリエンテーションと信濃川学習 信濃川ウォーターシャトル体験と実地学習 信濃川学習
5月	宮浦中ボランティアガイドとの交流 信濃川資料集め
6月～7月	ガイド文制作 ガイド資料集め 信濃川の魅力発見、写真撮影
7月～8月	ガイドリハーサル
9月～10月	ガイドリハーサル ガイドの技術向上のための講習 A P E Cに向けて学習 A P E C展望室ガイド参加
11月～12月	信濃川ウォーターシャトルでの関係者へのガイド 校内発表会
平成23年1月	ガイド発表と「夢にむかって」先輩の講話
2月～3月	食の陣 ガイド体験 ガイド技術の向上を目指して

4 専門家からの学習

一日船長をする信濃川ウォーターシャトルに体験乗船して、学習を進めることにしました。船では新潟シティガイドの関さんから信濃川でのガイドのお手本を見せていただきました。また、信濃川ウォーターシャトルの栗原社長、瀬賀営業部長からは船についてのお話をお聞きしました。信濃川ウォーターシャトルにガイド学習をする目的で乗船したのははじめてのことで、質問が出たり、船から両岸の景観を見たりとあっという間の時間でした。



また、新潟国道事務所の太田課長さんからは万代クロッシングで実験を交えて萬代橋のお話をお聞きしました。

信濃川ウォーターシャトルから万代シティのやすらぎ堤におりて、やすらぎ堤を散策し、信濃川下流河川事務所の村山課長からやすらぎ堤の成り立ちや、信濃川の生態についての話も聞きました。



←出発前に事前学習。

→

万代クロッシングで橋の強度について実験。



←萬代橋の6連アーチの長さの違いを歩いて実感してみました。

→

信濃川下流河川事務所村山課長からやすらぎ堤や信濃川の生態の話をお聞きしました。



5 ガイドの先輩新潟市立宮浦中学校のパノラマガイドを体験

5月12日 ガイドのやり方を良く知るために、朱鷺メッセにある31階展望室で実際に中学生が行うパノラマガイドを体験しました。案内したいことや、説明したいことを上手に伝えるためには、声の大きさ、学習の仕方など、たくさんのことを学び、その他にも中学生が10月に行うAPECのガイドと一緒に参加したいと思うようになりました。



6 資料づくりと夏休み明けのガイドリハーサル

8月末の夏休み明けにガイドのリハーサルを行いました。大きな声で、原稿を見ないで、伝えられるか不安がいっぱいでした。



参加しての感想

6月・7月でまとめたガイドの原稿や資料をもとに、8月の夏休み明けに4年生に信濃川ガイドを試してみることにしました。

思った以上に全員がきちんと話すことができましたが、まだまだ練習不足の点もあり、資料の見せ方などに工夫が必要と思われました。

7 APECを前に本物のガイドに聞く



信濃川ガイドを見てもらい感想を聞きました。ガイドとしてのあいさつの大切さ、そしてガイドするための日々の学習が重要と話してくれました。もっと話が聞きたいとアンコール要請がありました。

8 APECでのガイドに参加

新潟市の朱鷺メッセを会場に10月16日・17日APECが開催されました。宮浦中学の生徒と一緒に17日、31階展望室で信濃川ガイドの発表会を実施しました。



休日のため欠席の子どもたちもいましたが、はじめて知らない方の前での発表に少し戸惑いもありましたが、全員が自分の役割をしっかりと果たし、大きな自信につながりました。

9 信濃川ウォーターシャトルでのガイド

11月24日、オリエンテーションの際にお集まりいただいた信濃川に関する企業・団体、

行政の方々にお声掛けをして、8月に続いて2回目のガイド体験をしました。



アンケート結果

- 1 ガイドの内容は わかりやすかった→ 80%以上
- 2 声の大きさや話し方は 良い→ 83%以上
- 3 ガイドをするときの態度 良い→ 80%以上

感想として ・自分たちで良く勉強して、自分たちの言葉で話していて好感が持てた。
・誰一人としてマニュアルを見ることなく発表していて大変驚きました
・調べるだけでなくしっかり分析していて素晴らしかった
などのご意見を頂きました。

10 夢に向かって

卒業を前にガイド学習を通して、地域で新潟を発信して活躍している人の話を聞くことになりました。

竹石松次氏 (株)新潟放送代表取締役社長 旧万代小学校卒業生
斎藤公美氏 (株)小国製麺 常務取締役 新潟の米粉を使った麺類の開発販売
奥村健一氏 箏・十七絃箏奏者
なぐも友美氏 にいがた観光カリスマ



平成 23 年 1 月 21 日 信濃川のガイドを見ていただいた後、3 人の人生の先輩を迎えて、お話をお聞きし、その後、5 年生・6 年生が手をあげて質問を行う、座談会方式で進め、活発な意見が出ていました

平成 23 年 2 月 23 日
ガイド学習でお世話になった観光カリスマのなぐも友美さんから 2 度目のお話をお聞きするチャンスを得ました。子どもたちからのリクエストが多く、真剣にガイドの話聞いていました。

11 子どもたちの感想（平成23年3月実施の振り返りシートから）

A 信濃川のガイド学習はどうでしたか

楽しかった 40 ふつう 6 つまらなかった 1

楽しかった理由 ・信濃川のことがたくさんの人にわかってもらえたから

（抜粋）

・ガイドをしていてお客さんが声をかけてくれた時

・友だちと協力できたし、いろいろな経験ができた

・新潟のことたくさん知れたし、新潟を知らない人にガイドできた

ふつうの理由

・ウォーターシャトルに乗るのは楽しかったが、他はちょっと大変だった

（抜粋）

・調べ学習は楽しかったが、ガイド練習はきつかった

つまらなかった理由

・話す速さと声の大きさ、実力を発揮できなかった

B 信濃川について特にわかったことは何ですか（抜粋）

・フォッサマグナで出来たこと。形を何回も変えたこと

・水質・長さ・歴史・関屋分水のこと

・信濃川の景色を調べ、新潟のことたくさんわかった

・今と昔の水利用について

・信濃川の周りには歴史を感じるものがたくさんある

・新潟市の取り組んでいる政策 ヒートアイランド現象

C ガイド学習を中学生になっても続けて行きたいですか

はい 42人 いいえ 5人

D ガイド学習をして良かった点を書いてください（抜粋）

・みんなが自信をもてた

・たくさん調べ、原稿を書くなど貴重な体験ができた

・はじめて会う人にガイドができるようになった

・人前で大きな声で話せるようになった

・いろいろな人からガイドが上手になったねと言ってもらえ努力が報われた気持ちになりうれしかった

12 最後に

これまでも信濃川・萬代橋など、地域学習に取り組んで発表会も随分しっかり行って来ていましたが、ガイドという形で知らない方々に伝えるイメージがなかなかできませんでした。多くの行政・団体・企業の方に支えられ、普段の学校の授業の中では考えられないほど、多くの体験をさせていただき、今年の6年生は幸せだったと感じています。この経験を生かして、中学校でもたくましく学校生活を送ってくれると信じています。ご支援いただいた北陸建設弘済会の皆さまに感謝するとともに、バックアップしていただいた皆さまにもお礼申し上げます、今後の活動を見守っていただけますようお願い申し上げます。